

12/10

## 観光の玄関口を飾る 駅イルミネーション点灯式

J R洞爺駅のイルミネーション点灯式が行われました。洞爺湖町商工会（鈴木雅善会長）が毎年行っているもので、約1万5千個のLEDで飾られています。

点灯式には商工会の鈴木会長、下道町長、町内の小学生などが参加し、一斉にスイッチを押してライトアップしました。

また、点灯前にはueruによるクリスマスソングなどの演奏もあり、会場を盛り上げました。点灯は2月28日までです。



ライトアップしたイルミネーション

12/9

## バドミントンで全国に挑戦！ 虻小・柴口さんが全国出場

虻田小学校4年の柴口涼香さんが、所属する伊達市バドミントンスポーツ少年団で第43回北海道小学生大会の小学5年以下女子ダブルスに出場し、3位に入賞しました。

この成果により、第33回全国小学生選手権の出場権を獲得。チームとしては2018年以來の全国切符を得たこととなり、下道町長に出場報告した柴口さんは「一つでも多く勝ち上がりたいです」と意気込みを語っていました。



全国大会出場を報告した柴口さん（左から2人目）

12/16

## あやしい詐欺には気をつけて！ 歳末地域安全運動

洞爺湖町防犯協会（水戸光彦会長）の歳末地域安全運動が行われ、地域住民に犯罪への注意を呼びかけました。

この日は、虻田支部がAマートとうや湖店、ウロコ虻田店で防犯グッズなどを配りながら、SNSを利用した特殊詐欺などに警戒するよう、啓発運動を行いました。

洞爺支部は、12月13日とうや水の駅、セイコーマート洞爺店と同様の活動を行い、地域の安全確保に尽力しました。



Aマートとうや湖店で行った啓発運動

12/12

## 社明運動作文コンテスト 伏見さん・橋本さん入賞

第74回社会を明るくする運動作文コンテストで、虻田小学校6年の伏見希乃華さんと、虻田中学校2年の橋本羽汰さんが優秀賞に選ばれました。

コンテストは、全国の小中学生に犯罪や非行のない社会について作文で発表してもらうもので、今回は30万点以上の応募がありました。

橋本さんと伏見さんはそれぞれの学校で表彰状を受け取り、結果を喜んでいました。



入賞した橋本さん（左）と伏見さん